学校通信

ポ プ ラ



明和町立明和西小学校

令和8年　9月16日号

2学期2週間を終えて



早いもので2学期がはじまり2週間が過ぎました。子どもたちの登校の様子を見ていると、学校生活のリズムを取り戻そうと大変頑張っていると思います。朝の挨拶を聞いていると最初の頃は「疲れているのかな。」と心配するくらい小さな声で挨拶している子が見られましたが、最近は「おはようございます！」と大きな声で私より先に声をかけてくれる子が増えてきており、そんな時はとてもうれしく思います。

さて、学校では、長い休みを終えたこの時期、子どもたちが再び安心して学校とのつながりを回復することができるように一人一人に声をかけたり、友人関係の変化に気づけたりするように取り組んでいます。

保護者の皆様におかれましても引き続き子どもたちの様子を見守っていただき、心配なことがございましたら、学校と協力して子どもたちの成長を育んでいきましょう。

コルディス・ムジカ～打楽器演奏会



9月11日（金）に、文化庁による「芸術家派遣事業」を活用した「打楽器演奏会」が実施されました。目の前で本物の演奏に触れることができ、子どもたちは貴重な体験ができました。「打楽器はリズムが大切！楽しく演奏することが大事です。」とお話をしていただきました。これを機会に音楽を愛する心を育んだり、打楽器に親しむきっかけになったりしてほしいと思います。

＜主なプログラム＞※学年ブロックで多少の演目の違いがありました

・打楽器の演奏による「西小校歌」斉唱
・マリンバを片手三本のマレットで「剣の舞」を演奏
・ビブラフォンで「星に願いを」を演奏
・おもちゃやめずらいしい打楽器を使った演奏
・ボディーパーカッションの実演
・エーデルワイスの演奏
・アフリカのブルースの演奏
・YOASOBIの「アイドル」の演奏





＜児童の感想＞
〇YOASOBIの「アイドル」の演奏の時に、会場が拍手で盛り上がって、とても楽しかったです。
〇色々なめずらしい楽器を使っていてとても楽しかったです。
〇ニワトリのおもちゃも楽器になるのだなと思いました。楽しい時間を過ごせました。